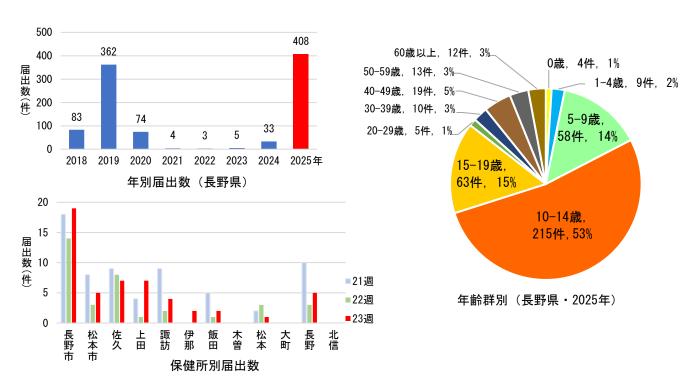
# ひゃくにちせき 百日咳が流行しています!

2025年(令和7年)6月11日 長野県健康福祉部疾病·感染症対策課

- 2025 年の長野県内における百日咳届出数は累計で 408 件となり、前回流行した 2019 年の 362 件を超え、現行の調査を開始した 2018 年以降で最多となりました。
- 生後6か月未満の乳児が感染すると重症化し、まれに死に至る可能性があるので、特に注意が必要です。
- 百日咳の予防にはワクチン接種が有効です。お子さんが定期接種の対象年(月)齢に達したら、速やかに 予防接種を受けられるようご検討ください。
- **県内の発生状況**(2025年第23週(6月2日~6月8日)現在)
  - 今年の長野県内の百日咳届出数の累計は 6月8日現在で408件となり、2018年以降で最多となりました。
  - 年齢群別では 10~14 歳が届出全体の 53%を占めています。
  - 地域により流行に差がみられ、長野市保健所で届出数が突出しており、佐久及び上田保健所でも多い状態です。



### ■ 百日咳とは

- 百日咳菌の感染により、けいれんを伴う激しい咳を特徴とする気道感染症です。いずれの年齢でも感染しますが、小児が中心となっています。
- 生後6か月未満の乳児が感染すると重症化し、まれに死に至る可能性があるので、特に注意が必要です。
- 成人では咳は長期間続きますが、比較的軽い症状で経過することが多く、受診・診断が遅れることがあります。

## ■ 感染経路

• 飛沫感染(咳、くしゃみ)と接触感染(菌が付いた手で口や鼻に触れる)です。

# ■ **定期接種について**(5種混合ワクチンを用いる場合)

- 初回接種:生後 2~7 か月に至るまでの期間を標準的な接種期間として 20 日以上(標準的には 20~56 日まで)の間隔をおいて 3 回接種します。
- 追加接種:初回接種終了後6か月以上(標準的には6~18か月まで)の間隔をおいて1回接種します。

# \* \* 感染予防のポイント \* \*

- ★ 5種混合ワクチン等の<u>予防接種が有効</u>です。定期接種の対象年(月)齢に達したら速やかな予防接種を検討しましょう。
- ★ 手洗いや咳エチケットなど、一般的な予防対策を心掛けましょう。
- ★ 重症化しやすい赤ちゃんを守るため、予防接種をしていない赤ちゃんのいる家庭は、家族 みんなが感染しないように注意しましょう。
- ★ 学校や幼稚園、保育園で感染が拡大すると、家庭へ持ち込まれ、感染が広がる可能性があります。咳症状が続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

#### 〔参考〕

厚生労働省「百日咳」 <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/whooping\_cough.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/whooping\_cough.html</a>
<a href="mailto:EstPunkakaku-kansenshou19/whooping\_cough.html">EstPunkakaku-kansenshou19/whooping\_cough.html</a>
<a href="mailto:EstPunkakaku-kansenshou19/whooping\_cough.html">EstPunkakaku-kansenshou19/whooping\_cough.html</a>
<a href="mailto:EstPunkakaku-kansenshou19/whooping\_cough.html">EstPunkakaku-kansenshou19/whooping\_cough.html</a>
<a href="mailto:EstPunkakaku-kansenshou19/whooping\_cough.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/shippei-kansen/kenko/kenko/kansensho/joho/index.html</a>